

1. 外部評価結果報告概要表

【評価実施概要】

事業所番号	2971400144
法人名	特定非営利活動法人 信貴山やすらぎ会
事業所名	グループホーム やすらぎ
所在地	奈良県生駒郡平群町信貴山2303-7 (電話)0745-33-0011
評価機関名	特定非営利活動法人 なら高齢者・障害者権利擁護ネットワーク
所在地	奈良市内侍原町8番地 ソメカワビル202号
訪問調査日	平成21年8月31日

【情報提供票より】(平成21年 8月20日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成15年 5月 2日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	20 人	常勤 3 人, 非常勤 17 人, 常勤換算	9.5 人

(2) 建物概要

建物構造	木造造り		
	5 階建ての		4 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	55,000 円	その他の経費(月額)	50,000 円	
敷金				
保証金の有無 (入居一時金含む)	400,000円	有りの場合 償却の有無	有	
食材料費	朝食	300 円	昼食	550 円
	夕食	450 円	おやつ	200 円
	または1日当たり 円			

(4) 利用者の概要(8月20日現在)

利用者人数	9 名	男性	5 名	女性	4 名	
要介護1	2 名	要介護2	1 名			
要介護3	3 名	要介護4	2 名			
要介護5	1 名	要支援2	名			
年齢	平均	84 歳	最低	70 歳	最高	95 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	白庭台病院・松井内科医院・クレセント大塩デンタルクリニック
---------	-------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>当グループホームは、寺院の参道に面した旅館を改築し使用されており、玄関や居間、居室はいずれも広くゆったりしている。地域や寺院、観光協会などが主催する行事には利用者が参加、見学するなど地域住民との交流が図られている。施設長、業務責任者は利用者の健康(現状維持)に、とくに注意を払われ、日々の状態を詳しく記録に残し、主治医に指示を仰ぐと共に、職員には適切な支援の方法を指導している。男性利用者が多いため、男性職員と女性職員とが連携して利用者の安全、安心を確保し、ゆったりしたケアを支援しているホームである。</p>
--

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>理念の共有については、スタッフルームに理念を掲示し、朝礼で話すなど理念の共有に努めている。玄関の雰囲気作りについては、花や野菜を飾り、人懐こい犬が来客を歓迎してくれているが、物置になっている部分があり、カーテンや仕切りの仕方を工夫されてはどうか。職員研修については、非常勤職員に対する研修のあり方を検討されることが望まれる。トイレの扉の撤去に関しては、カーテンを付け改善されたが、トイレ誘導を急ぐ余り閉め忘れることがあり、他に方法がないか職員で話し合してほしい。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>自己評価票は施設長、業務責任者で作成されており、評価の意義やねらいについて全職員で話し合い、取り組まれることが求められる。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>以前に運営推進会議は開催されたが、記録が残っておらず、今年度は開催されていない。地域に開かれた事業所として運営推進会議の開催に向けての積極的な参加呼びかけが求められる。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>家族の要望に対しては、管理者は直ちに話し合い、解決に努力されている。重要事項説明書に外部の相談窓口も明記されることが望まれる。</p>
重点項目④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>自治会に参加し、定期集会にも出席されている。散歩時の挨拶は勿論、地域や寺院、観光協会の主催する行事に参加、見学するなど地域との交流が図られている。子供会の獅子舞や節分祭は事業所にも来訪し利用者を喜ばせている。事業所の行事に近隣住民も招待するなど、事業所側からの働きかけを期待したい。</p>

2. 外部評価結果報告書

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「地域に根ざし、地域社会の一員として健康で楽しく安心して暮らせるよう、家庭的な環境で自立支援を行う」との理念を掲げている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	スタッフルームに理念を掲示し、朝礼時に口頭で説明されている。理念にある健康(現状維持)を守るために内科受診を定期的に行い、バイタルチェックや排泄状態、食事・水分摂取量などをケース記録に詳しく記入するよう指示されている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	事業所は自治会に加入し、定期の集会にも参加している。利用者の散歩時には住民と挨拶を交わし、地域の季節行事や寺院や観光協会の主催する行事にも見学、参加するなどの交流がある。事業所が行なう行事などに地域住民を招待するなどの働きかけはされていない。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価票作成に職員は参加しておらず、施設長、業務責任者で作成されている。前回(17年度)評価結果については、口頭で職員に説明し、トイレにカーテンを付けるなどの改善がされている。	○	評価は、一連の過程を職員全員で取り組むことで、職員の意識あわせ、ケアの振り返りや見直しなどが可能になるとされており、評価のねらいや活用方法について職員との話し合いが望まれる。
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	今年度は運営推進会議は行なわれていない。	○	地域に開かれた事業所として、サービスの質の確保、向上のために利用者、利用者家族、地域住民の代表、行政職員又は地域包括支援センター職員、民生委員などに運営推進会議への積極的な参加呼びかけをされることが望まれる。
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	建て替えを検討されており、担当職員に相談をしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	家族には、利用者の健康状態や暮らしぶりについて、来訪時や電話で報告し、毎月写真を送付している。家族から要望があれば、個人記録を確認してもらっている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	管理者、職員は家族が苦情や相談が言いやすい雰囲気作りに心がけ、目安箱も置かれている。家族からの要望を聞いた時は、管理者は直ちに解決にむけ話し合いをしている。重要事項説明書には事業所の相談窓口が明記されているが外部の相談窓口は明記されていない。		お世話になっているという家族の心情を考慮され、重要事項説明書に事業所の相談窓口だけでなく外部の相談窓口も明記されてはどうか。
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	永く勤務している管理職員が常に利用者の状態を把握しており、対応している。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	常勤職員は外部研修を受講し、報告や資料のコピーを残すなどされているが、他の職員への伝達が充分でなく、非常勤職員には研修を実施していない。	○	外部研修受講後の報告が全職員に伝達されることが望ましい。内部研修は実施されていないので、実情に則した研修計画を立て、短い時間でも管理者による内部研修を検討されてはどうか。また研修内容は記録に残し、全職員に伝わる取り組みが望まれる。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	交流のあるグループホームがあり、見学や実務研修を行なっているが、ここしばらくは交流が途絶えている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	在宅介護が困難な状況を踏まえ、事前面談を行い、「御入居事前調査書」を作成している。特に生活歴に関する情報は綿密に記入され、入居後の支援方法に生かされている。入居後しばらくは一人にさせないように職員間で連絡を取り合い、注意している。利用者が落ち着くまで、しばらく家族が宿泊されるケースもある。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	昔話や経験談などを聞き、職員が感動することがあり、常に話を聞くことに努めている。生活歴を生かした介護ができることを心がけている。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	職員は、利用者に常に話しかけ、ゆっくり聴くことで思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めており、「御入居事前調査書」や家族の意見も参考に検討している。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	介護計画書は、利用者や家族の意向、医師の指示などを基に朝礼時に職員と話し合い作成している。また作成された介護計画は家族来訪時に説明し、訪問の少ない家族には電話で説明している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	時期的に遅れることもあるが、朝礼時に職員と話し合い見直しをしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	買い物の代行や通院の送迎、付き添いをしている。居室が広いので、食事代のみで家族や友人の宿泊を許可している。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医のある方には受診の支援を行っている。内科、歯科、眼科、皮膚科の定期往診がある。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	急変時には病院へ搬送されることが多く、今のところ終末期の支援の経験はされていない。事業所は、これからの課題として捉えており、緊急時、夜間に対応できる看護師が勤務されている。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	プライバシーの保護や個人情報の保護について、契約書などに取り決めはしていない。職員には常に言葉かけや記録の保管に注意を促し、守秘義務についての誓約書を交わしている。トイレ誘導時に急ぐあまり、カーテンの閉め忘れがある。	○	トイレ誘導の際には、ドア替りのカーテンを確実に閉められることが求められる。
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	朝食は起きた人から始め、コーヒータイムを作るなど、利用者のペースや希望にそった支援に努めている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食材には地場野菜を多く使用し、調理は専門の職員がしているが、利用者から扱い方や調理方法を教わったり、野菜の掃除や盛り付けを手伝ってもらっている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	概ね隔日の入浴だが、希望により毎日や夜間にも柔軟に対応できる。事故のないように特に湯温には注意をしている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	「入所者個人記録」や「御入居事前調査書」、家族の意見などから興味のあることを知り、続けられるような支援に努めている。ぞうきん作りや繕い、ボタン付けをお願いしたり、料理、野菜の扱い方を教わる、カラオケを楽しむなど出番作りをしている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	ベランダでの日光浴を日課とし、30分くらいの散歩に出かけている。車椅子で散歩する方もある。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中玄関に鍵はかけていない。建物の構造上死角になるところがあり、とくに見守りを重視し安全確保に努めている。目の届き難い勝手口、物置には簡易の掛け金をしている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	防火計画はあるが避難訓練は実施されていない。	○	吉野建てや元旅館であった建築構造を考えると、避難口も少なく誘導も難しいと思われることから、避難訓練の実施が求められる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事、水分摂取量、水分摂取時間などが細かく記録されており、食事の摂取量や体重の増減、体調などを医師に報告され、注意事項などの指示を受けている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	元旅館であった建物を改築して使用されているため、いずれの共用空間も広くゆったりとしている。少し登りの廊下には手すりが設置され滑り止めが施されている。居間は50畳の広さがあり、片側に物干しが置かれ洗濯物がぶら下がっていた。		居間は物干しを置いても十分な広さであるが、居間の雰囲気こそぐわない。目隠しの工夫が望まれる。
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	各居室の前には手作りの表札が掛けられ、家族が宿泊しても十分な広さの居室である。一間の押入れの中は収納箱を置いてきれいに整理され、テレビや冷蔵庫、電子レンジを持ち込まれている部屋があった。		